令和５年度　　事業報告書

特定非営利活動法人　日本プール利用推進協会

１　事業の成果

令和５年度は、団体の活動を多くの人に知っていただくために広報事業に力を入れ、支援を得ることでイベントを実施していった。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【532,448】円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
プール活動の広報事業	アモーレリフティング水中写真撮影会	９月２１日	アクアリーナ豊橋	２１人	障がい者健常者	７組	292,448
	写真展	１２月２～９日	豊橋市まちなか図書館	４人	障がい者健常者	―	
水中運動等研究事業	研究方法についての調査	随時	オンライン	３人	―	―	240,000
	プール利用に関わるアンケート	１２月２日	豊橋市まちなか図書館	４人	障がい者健常者	１５人	

（２）その他の事業　　（事業費の総費用【　０　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）

〔２０２３年度を終えて〕

２０２３年度は、昨年に引き続きアモーレリフティングの開催を、９月１７日豊橋市（愛知県）の後援により実施した。
また、５０mプールと２５mプールの２面を借りられたこと、「障がい者」のみでなく障がい者の方と健常者の方がともに楽しめる空間を作り出したいと思い、「プール運動会」も同時開催した。
その後１２月にまちなか図書館にて写真展示会と撮影参加者をお招きしてのトークイベントを実施。
図書館を訪れた方など３０名ほどの方に当日のお話を聞いていただき、日本プール利用推進協会への活動を理解していただくとともに、プール利用に関してのアンケートを実施し研究事業も進めていった。

・４月
アモーレリフティング、プール運動会実施のための協賛獲得のための活動開始

・５月
第一回プール未来会議開催
　外部の方２名、正会員４名、ボランティア１名でプール運動会の種目を考案。
　３種目（大玉送り、水中ジェスチャー、水中玉入れ）に決まる。
　外部の方はプール運動会への参加もご検討いただけることとなった。

・６～８月
アモーレリフティング、プール運動会の参加者・ボランティア募集開始。
　ボランティアの応募者が多く、オンラインでの面談などで意思確認と内容説明を実施。
　参加者に関しては、車椅子ユーザーの方とインスタライブを実施して周知に努め、５組の方の参加が決まった。

・９月
アモーレリフティング、プール運動会開催（豊橋市）
上記２イベントの実施にあたっては日本プール利用推進協会の正会員とボランティアのほか、イベントのみのボランティアを募集、高校生の方も含め１４名の方とともに実行した。

アモーレリフティングに関しては、５組の参加希望者の撮影を実施した。
１００kg近くあるパートナーを持ち上げる車椅子の女性や、車椅子の娘さんと同じ目線で写真に映る７０代のお母様、いつも支えてくれる仲間や親子３代で参加する方などが思い思いのポーズで写真撮影に挑んだ。
午前と午後の間に行ったプール運動会の参加者や地元メディアの方々も撮影の様子を見ていただいており、昨年度は撮影者と私たちだけだった空間に多くの人の存在があることで撮影の様子をより知っていただく機会となった。

プール運動会には撮影参加者の方も加わり、プール大玉送り・水中ジェスチャー・水中玉入れの３種目を実施した。この３種目は５月に行ったオンラインイベント「プール未来会議」にて、一般の方とともに考案したものである。

３～７０代の方まで、障害の有無や年齢に関係なくともに楽しむ時間を過ごすことができた。

撮影される側もボランティアもこの日が対面での初対面だったが、撮影に臨む気持ちは高く安全への配慮はもちろん撮影者の方をボランティアの方が励ましたり、撮影者の方も長時間の撮影にも関わらず笑顔で答えたりといった場面が多く見られ、撮影の過程自体がプールの持つ力を示しているように感じられた。

今回の実施にあたっては、地元企業の協賛もいただき実施が実現した。
昨年に比べ、より多くの人の関わりによって実現したイベントだったと思う。

・１２月
９月に開催したアモーレリフティング水中写真撮影会の写真展を開催しているまちなか図書館にて、

アモーレリフティングトークイベント　～水中の世界で感じたこと～を開催。

当日撮影に参加した２組の方を登壇者としてお招きし、撮影の裏側、愛する人を持ち上げた感想、どんなプールがあったらいいかなどをお話しいただく。
参加者の方の中にはこの日初めて水中写真を見た方もおり、「こんな風に写っているのね！」などの、喜びの声を聞くことができた。
イベントでは、参加者の方からのご質問に撮影参加者がお答えしたり、撮影した当協会副代表理事の[redacted]から撮影の裏側のお話をするなど、会場の方との交流や理解を深めることができた。
また会場では研究活動として、プール利用に関するアンケートも実施した。

イベント終了後も、メディアの方をはじめ参加者の方と登壇者の方々でのお話が弾み、大盛況のイベントとなった。

・２月
当協会[redacted]と正会員の[redacted]をゲストとして、第２回プール未来会議を実施。
正会員、ボランティアの他、一般参加者５名も参加して、ゲストが考えるプールの課題やプールの魅力の魅力について考える内容となった。
企画・運営は学生ボランティアの方が実施。反省点は多かったが、このイベントを機に繋がりができ活動を知ってもらうこともできた。
後日参加者の方に個別ヒアリングを行い、今後の活動に関して参考となる意見をいただくこともできた。
今回できたつながりを今後にも生かしていける仕組みづくりを、新年度は行っていきたい。

〔総括〕
今年は豊橋市の後援を得てアモーレリフティングを開催することができた。
また、同時開催のでプール運動会も多くの人の参加で成功に終わったと考えている。
２つのイベントを通じて一番印象的だったのは「ボランティアの方々の力」である。
１人１人が懸命にその場でできることを考え、参加者を励ましたり盛り上げたりしていることが、イベントの大きな力となった。
こういった「何かをしたい」という思いを集め、形にするための仕組みづくりを日本プール利用推進協会が行うことで、さまざまな変化が生まれてくるのだと思う。
２０２４年度は研究やこういった「仕組み、組織作り」に注力し、ビジョンの達成に向かって前進していく年としたい。

イベントによって、それまで関わることのなかった方との交流が生まれたことは非常に意味のあることであり、上記の取り組みと合わせてそれらのつながりを維持するための活動の報告なども継続的に行える仕組みづくりも併せて実施していきたい。

書式第１４号（法第２８条関係）

事業報告用

令和５年度　活動計算書

（令和５年４月１日から令和６年３月31日まで）

特定非営利活動法人　日本プール利用推進協会

（単位：円）

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】経常収益					
1 受取会費		32,000		0	32,000
賛助会員受取会費	32,000				
2 受取寄附金		229,511		0	229,511
受取寄附金	229,511				
3 受取助成金等		0		0	0
4 事業収益		0		0	0
5 その他の収益		0		4	4
受取利息			4		
経常収益計		261,511		4	261,515
【B】経常費用					
1 事業費					
（1）人件費		0		0	0
（2）その他経費		532,448		0	532,448
消耗品費	12,463				
旅費交通費	48,100				
保険料	5,000				
支払手数料	50,000				
広告宣伝費	62,325				
研究開発費	240,000				
イベント等施設使用料	114,560				
事業費計		532,448		0	532,448
2 管理費					
（1）人件費		0		0	0
（2）その他経費		329,018		0	329,018
通信運搬費	54,768				
旅費交通費	15,400				
諸謝金	230,000				
支払手数料	25,925				
広告宣伝費	1,595				
賃借料	1,330				
管理費計		329,018		0	329,018
経常費用計		861,466		0	861,466
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①		-599,955		4	-599,951
【C】経常外収益					
経常外収益計		0		0	0
【D】経常外費用					
経常外費用計		0		0	0
当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②		0		0	0
繰越区分振替額・・・③					
税引前当期正味財産増減額 ①+②+③・・・④		-599,955		4	-599,951
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					
前期繰越正味財産額・・・⑥					-402,983
次期繰越正味財産額 ④－⑤+⑥					-1,002,934

書式第１５号（法第２８条関係）

事業報告用

令和５年度　貸借対照表

（令和 6 年 3 月 31 日 現在）

特定非営利活動法人　日本プール利用推進協会

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】資産の部		
1　流動資産		
現金預金	145,089	176,100
未収入金	31,011	
流動資産合計　・・・①		176,100
2　固定資産		
（1）有形固定資産		0
（2）無形固定資産		0
（3）投資その他の資産		0
固定資産合計　・・・②		0
【A】資産合計　①+②		176,100
【B－1】負債の部		
1　流動負債		
未払金	260,014	260,014
流動負債合計　・・・③		260,014
2　固定負債		
長期借入金	919,020	919,020
固定負債合計　・・・④		919,020
負債合計　③+④		1,179,034
【B－2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額	-402,983	
当期正味財産増減額	-599,951	
正味財産合計		-1,002,934
【B】負債及び正味財産合計　【B－1】+【B－2】		176,100

書式第１６号（法第２８条関係）

令和５年度　計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人　日本プール利用推進協会

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年７月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) ボランティアによる役務の提供を受けた場合の会計処理

ボランティアによる役務の提供は、「３．活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	水中運動研究事業	プール活動の広報事業	プール指導者・利用者の支援事業	その他の事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
１．受取会費					0	32,000	32,000
２．受取寄附金		229,511			229,511		229,511
３．その他の収益				4	4		4
経常収益計	0	229,511	0	4	229,515	32,000	261,515
Ⅱ　経常費用							
(1) 人件費							
人件費計							
(2) その他経費							
消耗品費		12,463			12,463		12,463
印刷製本費					0		0
通信運搬費					0	54,768	54,768
旅費交通費		48,100			48,100	15,400	63,500
保険料		5,000			5,000		5,000
会議費					0		0
諸謝金					0	230,000	230,000
支払手数料		50,000			50,000	25,925	75,925
外部委託費					0		0
広告宣伝費		62,325			62,325	1,595	63,920
交際費					0		0
研究開発費	240,000				240,000		240,000
イベント等施設使用料		114,560			114,560		114,560
賃借料					0	1,330	1,330
その他経費計	240,000	292,448	0	0	532,448	329,018	861,466
経常費用計	240,000	292,448	0	0	532,448	329,018	861,466
当期経常増減額	-240,000	-62,937	0	4	-302,933	-297,018	-599,951

３．　活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

（単位：円）

内容	日付	金額	算定方法
アモーレリフティング撮影・介助等ボランティア	2023年9月17日	99,106	延17名96.5時間に対し、単価は実施地域の名古屋地区最低賃金によって算定しております。
アモーレリフティング展示会ボランティア	2023年12月2-9日	10,270	延3名10時間に対し、単価は実施地域の名古屋地区最低賃金によって算定しております。

4．　借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	410,000	510,000	980	919,020
[redacted]				
合計	410,000	510,000	980	919,020

5．　役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
賛助会員受取会費	32,000		32,000
受取寄附金	229,511		
活動計算書計	261,511	0	32,000
（貸借対照表）			
長期借入金	919,020	919,020	
貸借対照表計	919,020	919,020	0

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

令和５年度　財産目録

（令和 6 年 3 月 31 日 現在）

特定非営利活動法人　日本プール利用推進協会

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1　流動資産			
現金預金			
手元現金	5,885		
ゆうちょ銀行普通預金	139,204		
		145,089	
未収入金			
賛助会員会費未収入金	1,500		
受取寄付金未収入金	29,511		
		31,011	
流動資産合計　・・・①			176,100
2　固定資産			
（1）有形固定資産			
（2）無形固定資産			
（3）投資その他の資産			
固定資産合計　・・・②			
【A】資産合計　①+②			176,100
【B－1】負債の部			
1　流動負債			
未払金			
顧問等への謝金	260,000		
電話料金	14		
		260,014	
流動負債合計　・・・③			260,014
2　固定負債			
長期借入金			
[redacted]借入金	919,020		
		919,020	
固定負債合計　・・・④			919,020
【B－1】負債合計　③+④			1,179,034
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			-1,002,934

書式第１８号（法第２８条関係）

事業報告用

2023年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人　　日本プール利用推進協会

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役名 どちらかに○	（フリガナ） 氏名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間（該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	ﾔﾏﾓﾄ　ｱﾔﾐ 山本　彩海		2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	(理事)・監事	ﾖｺﾔﾏ　ﾐｽﾐ 横山　三純		2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	(理事)・監事	ﾆｼｶﾞﾜ　ｼﾞｭﾝﾔ 西川　隼矢		2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	理事・(監事)	ｵﾀﾞ　ﾄﾓｺ 織田　智子		2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

様式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人　日本プール利用推進協会

	氏　　名	[redacted]
1	岡崎寛	
2	織田智子	
3	中西悠子	
4	酒井泰葉	
5	辻村尚子	
6	藤田ひとみ	
7	村上 浩宣	
8	横山三純	
9	西川隼矢	
10	櫻井　宏樹	
11	山本　彩海	
12		